テクマトリックスTestRailクラウドサービス仕様書

1. 本書の目的

テクマトリックス株式会社(以下「弊社」といいます)が提供する「テクマトリックスTestRailクラウドサービス」(以下「本サービス」といいます)に関する内容、提供方法、お問い合わせ方法等について記述したものです。本サービスの利用については、「テクマトリックス TestRail クラウドサービス利用規約」に従うものとします。

2. 本書の適用

本書は、テクマトリックス TestRail クラウドサービス利用規約に同意し、有効な契約をもつ利用者に適用されます。なお、個別に締結した契約と本書の内容が異なる場合は、個別契約が優先されます。

弊社は、必要と判断した場合、利用者への事前の通知及び承諾を得ることなく、サービス仕様を変更することがあります。

3. 概要

本サービスは、 Gurock Software GmbHが開発した「TestRail」シリーズ(以下、TestRail)を弊社がクラウド環境上でホスティングするクラウドサービスです。本サービスは以下の機能を提供します。

- TestRailのクラウド環境での運用サービス
- サーバー運用/監視(OS管理、ソフトウェアバージョン管理、バックアップ等)
- セキュリティ機能(ウイルス対策、脆弱性検査等)
- 本サービスおよびTestRailにおけるメールでのサポート

TestRailの詳細な機能に関しては、製品ページをご参照ください。

4. サービス利用条件および制約

本サービスはインターネットにアクセスできる環境から利用できます。本サービスは、弊社が指定したIaaS事業者上に配備されたWebアプリケーションを提供しています。

弊社指定のIaaS事業者： Amazon Web Services(東京リージョン、および大阪リージョン)

4-1. 利用可能な回線

インターネットに接続でき、以下のプロトコルでアクセスできる回線および機器が必要となります。

プロトコル：HTTPS(443ポート)

なお、利用者のファイアウォールおよびプロキシサーバーの設定により、利用できない場合があります。インターネットに接続できる環境であっても、利用者固有の環境の制限・設定によっては、一部の機能がご利用頂けない場合があります。

4-2. 本サービスへの接続回線

帯域およびレスポンスタイムは、ベストエフォートです。

4-3. 禁止事項

本サービスの利用規約に記載されています。

4-4. サーバー保守等に伴うサービス一時停止

本サービスの利用規約に記載されています。

4-5. ログの提供における制約

利用者へ以下に相当するログファイルの提供は行っておりません。

- ログファイル(TestRailサーバーログ, OSのシステムログ、Webサーバーのアクセスログ等)
- サーバーメトリクスログ(サーバー監視データ等)

Copyright © 2026 TechMatrix Corporation. All rights reserved.

5. サービス仕様

5-1. 提供サービスの内容

TestRailを用いた以下のサービスを提供します。

- TestRailのクラウド環境での運用サービス
- サーバー運用/監視(OS管理、ソフトウェアバージョン管理、バックアップ等)
- セキュリティ機能(ウイルス対策、脆弱性検査等)
- 本サービスおよびTestRailにおけるメールでのサポート

5-1-1. 利用できるTestRailのエディション

本サービスではTestRail Professional、またはTestRail Enterpriseが利用できます。

5-1-2. 本サービスのオプション

以下のオプションサービスをご利用になれます。別途費用がかかります。

- バックアップファイルの提供
  - TestRailのデータベースおよび添付ファイルやレポートファイルを提供します。最新のバックアップデータの取得が必要な場合、サービスを一時的に利用できなくなる時間帯が発生する可能性があります。
  - 本サービス外でTestRailの環境を構築し、バックアップファイルを利用される場合、オンプレミス版の利用契約ならびにTestRailのライセンスキーが必要となります。
- ストレージ容量の上限緩和
  - オプションとしてストレージの容量を追加することで、200GBまで段階的に上限値を増やすことができます。
  - ストレージ容量は、TestRail上での添付ファイルやレポートファイルの利用で消費されます。本サービスでは、利用ユーザー数に応じて、10GBから50GBまでの範囲でストレージ容量の上限値が決められています。
- サブドメインの変更
  - ご評価ならびに購入時に利用者が指定されたサブドメインを変更します。
  - サブドメインの変更に伴い、一時的に本サービスへアクセスできない時間が生じます。
- 本サービスとオンプレミス版の相互移行
  - 前提として、クラウドとオンプレミスの変更には契約内容の変更が必要です。
  - 本サービスをご利用されている場合に、オンプレミスのTestRailサーバーへの移行を希望される場合、弊社からバックアップファイル、添付ファイルやレポートファイル、オンプレミスでご利用になれるライセンスキーを提供します。オンプレミス版のTestRailサーバーの構築およびバックアップデータの復元は利用者自身で行っていただく必要があります。
  - オンプレミスのTestRailサーバーをご利用中の利用者で本サービスへの移行を希望される場合、利用者からバックアップファイル、添付ファイルやレポートファイルを受領し、弊社が本サービス上で復元を行います。
  - どちらの移行の場合においても、移行先のTestRailのバージョンが移行前のバージョンよりも古い場合、移行を行うことはできません。(例：オンプレミスで運用中のTestRail 6.6を本サービスで利用しているTestRail 6.3には移行できません)
- セキュリティチェックシートへの記入
  - 本サービスで公開するセキュリティチェックシートではなく、任意のシートに弊社にて代理での記入が必要な場合に利用するオプションです。
  - なお、本サービスのセキュリティチェックシートを公開しております。転記いただく場合は本オプションは必要ありません。

5-2. 本サービスの制限

5-2-1. TestRailにおける制限

本サービスでは、オンプレミス版とは異なり、TestRailサーバーへPHPファイルをアップロードする必要のある、以下の機能を利用することができません。

- 欠陥および参照のカスタムプラグイン
- カスタムレポート

5-2-2. ストレージ容量における制限

ストレージ利用に関する制限は以下の通りです。

- TestRailへの添付ファイルの登録：1ファイル100MBまで
- 1契約あたりのストレージ容量の上限
  - 5ユーザー：10GB
  - 10ユーザー：20GB
  - 15ユーザー：30GB
  - 20ユーザー：40GB
  - 25ユーザー以上：50GB

ストレージ容量の上限近くまで利用された場合、利用者宛にメールにてご連絡します。なお、上記の制限は有償にてストレージ容量を追加することで最大200GBまで緩和できます。

Copyright © 2026 TechMatrix Corporation. All rights reserved.

5-2-3. リクエスト数の制限

本サービスでは、同一IPアドレスからの定められた時間内のリクエスト数をカウントします。リクエスト数が上限値を超えた場合、アクセスに 制限がかかります。アクセス制限がかかった場合、リクエストに対し 429 Too Many Request を返します。

- 上限値：5分間 1,500リクエスト
- 制限は直近5分間のリクエスト数が1,500以下になることで自動的に解除されます

なお、上限値はご契約の内容や利用者数により変更になる可能性があります。また、負荷が急増した場合は、定められた上限値よりも少ない リクエストにおいても一時的な制限が課せられ、システムの復旧に合わせて調整されることがあります。

5-3. 提供ドメイン(URL)

本サービスでは利用者ごとに個別のURLを提供します。弊社指定ドメインからサブドメインを割り当てご提供します。原則、一度指定されたドメインは変更できず、変更は有償での対応となります。

- 個別URL
  - https://<任意の文字列>.tmxtestrail.com
- サブドメインの命名ルール
  - 文字数：3〜63文字
  - 利用できる文字：アルファベット小文字：a〜z、数字：0〜9、記号：-(ハイフン)
  - 数字、記号のみ、文字列の最初と最後に記号の指定はできません。

5-4. セキュリティ

本サービスに対するセキュリティ対策として以下を実施しております。詳細な情報は、セキュリティ上の観点で開示しておりません。

- 不正プログラム対策(ウイルス、スパイウェア等)
- 不正侵入検知・防御(IDS/IPS)
- 不正通信検知
- WEBアプリケーション対策
- 定期的な脆弱性検査
- 定期的なセキュリティパッチの適用
- TLS通信によるTestRailへの接続
- 特定の経路からのみSSH接続を許容する構成
- ストレージに保持するデータの暗号化

サーバーOSやアプリケーションのセキュリティパッチは通常メンテナンス日に適用します。ただし、緊急性の高いパッチ適用は緊急メンテナンスにて随時行います。

5-5. ソフトウェアのバージョンアップ

本サービスでは、機能改善、バグの修正、およびセキュリティ対策の一環で定期的にソフトウェアのバージョンアップを行います。対象およびポリシーは以下の通りです。 なお、バージョンアップは事前に利用者へメールにて通知を行った後に作業を行います。

- TestRail本体
  - 開発元である Gurock Software GmbH が新しいバージョンのTestRailをリリースし、弊社にてローカライズの対象として決定した場合、ローカライズ後にバージョンアップを行います。
  - 利用者ごとにTestRailの利用バージョンを指定することはできず、一律同じバージョンを利用いただきます。
- ミドルウェア
  - WebサーバーやデータベースなどのTestRailが動作するために必要なソフトウェアのバージョンアップを行います。

5-6. バックアップ

本サービスのバックアップポリシーは以下の通りです。

- TestRailのデータベース
  - 頻度：毎日1回
  - 時間帯：午前3時〜5時(日本時間)
  - 世代管理：14世代
- TestRailの添付ファイル、レポートファイル
  - 頻度：毎日1回
  - 時間帯：午前3時〜5時(日本時間)
  - 世代管理：14世代

5-7. メンテナンス

本サービスのメンテナンスは以下の通りです。

- 通常メンテナンス

Copyright © 2026 TechMatrix Corporation. All rights reserved.

    - 構成等の変更が必要となった場合に実施します。
    - メンテナンス実施日の1週間以上前に利用者に対し予定をご連絡します。
    - サーバーマシンのOSやミドルウェアのアップデート、サーバーの構成変更、TestRailのバージョンアップなどを行います。
- 臨時メンテナンス
    - 緊急性の高いアップデートやサーバーの構成変更が早急に必要となった際に行います。
    - 環境のメンテナンスを優先するため、メンテナンス実施について事後報告となる場合があります。

5-8. 運用環境のサービス稼働率

計画メンテナンスを除き、99.61%を目標に運用します。

- 稼働実績
    - 2025年度：99.99%
    - 2024年度：100%
    - 2023年度：99.99%
    - 2022年度：99.98%
    - 2021年度：99.73%

5-9. サーバー監視・運用、障害発生時の対応

本サービスの安定稼働を目的として、監視システムによる24時間365日のサーバー監視(無人監視)を実施します。サーバーの監視対象は、以下の通りです。

- 弊社指定のIaaS事業者の死活監視
- サーバーのパフォーマンス監視(CPU、メモリ、ネットワークIO、ディスクIOなど)
- URL/ポート監視

パフォーマンス低下、およびサービス障害が発生した場合は、弊社のシステム管理チーム宛に通知され、調査および作業を行います。 また、本サービスが10分以上継続的に利用できなくなった場合、利用者に対し、サポート営業時間(9時～12時、13時～17時30分)においては原則3時間以内に状況と復旧予定時刻をご連絡します。予定時間を超える場合は、経過を報告します。ただし、復旧を優先するため、連絡が事後になることがあります。

6. 解約

6-1. 解約時のデータ提供

解約された際、本サービスにて利用者が登録したデータ(ファイルおよびデータベース上のデータ)は、バックアップも含め解約日より30日以内に消去されます。

本サービスの利用データは提供いたしません。ファイルおよびデータベースのバックアップデータを希望される場合は、有償での対応となります。

6-2. 契約の解除

ご利用料金が未払いの場合、事前に利用者に通知することなく、契約を解除し、データを削除する場合があります。

7. サポート

本サービスおよびTestRailに関するお問い合わせは、弊社のサポート窓口宛のメールにて受け付け、回答します。

- 対応時間：平日9時～12時、13時～17時30分
- 土日祝および弊社指定休業日を除きます。

お問い合わせの際は契約番号やご利用のサブドメイン等が必要となります。

改定履歴

- Ver.202104-1
    - 初版作成
- Ver.202106-1
    - 「5-4. セキュリティ」にストレージに保持するデータの暗号化、セキュリティパッチの適用時期を追記
    - 「5-8. 運用環境のサービス稼働率」を追加
    - 「5-9. サーバー監視・運用、障害発生時の対応」に通知時間を追記
    - 「6-1. 解約時のデータ提供」にデータ消去について追記
- Ver.202110-1
    - 「5.2. TestRailにおける利用の制限」からテストラントリガーを削除
- Ver.202206-1
    - 「7. サポート」の対応時間を5-9.の記述に合わせて修正

Copyright © 2026 TechMatrix Corporation. All rights reserved.

    - 「5-7. メンテナンス」の通常メンテナンスを”必要に応じて実施”に変更
- Ver.202207-1
    - 「5-8. 運用環境のサービス稼働率」に2021年度稼働実績を追記
- Ver.202209-1
    - 利用できるエディションとしてEnterpriseを追記
- Ver.202306-01
    - 「5-2-3. リクエスト数の制限」を追加（2023年8月8日から適用）
- Ver.202307-01
    - 「5-2-2. ストレージ容量における制限」に20ユーザーの容量を追加
- Ver.202308-01
    - 「5-2-2. ストレージ容量における制限」に15ユーザーの容量を追加
- Ver.202309-01
    - 「4. サービス利用条件および制約」に大阪リージョンを追加
    - 「5-1-2. 本サービスのオプション」にセキュリティチェックシートへの記入を追加
- Ver.202402-01
    - 「5-8. 運用環境のサービス稼働率」の目標値を最新の構成に合わせて変更
- Ver.202412-01
    - 「5-8. 運用環境のサービス稼働率」に2023年度の実績を追加
    - 「6-1. 解約時のデータ提供」にデータ消去について追記
- Ver.202504-01
    - 「5-8. 運用環境のサービス稼働率」に2024年度の実績を追加
- Ver.202607-01
    - 「5-8. 運用環境のサービス稼働率」の目標値を最新の構成に合わせて変更
    - 「5-8. 運用環境のサービス稼働率」に2025年度の実績を追加

以上

Copyright © 2026 TechMatrix Corporation. All rights reserved.